

**第 18 回 高砂市上下水道事業審議会
議事要旨**

開催日時	令和 5 年 11 月 6 日（月） 9 時 30 分～12 時 00 分
開催場所	高砂市役所 南庁舎 2 階会議室 2
会長等	山口会長、渡部副会長
出席者 (50 音順)	糺谷委員、西牟田委員、馬場委員、山口委員、山本委員、渡部委員
欠席者	松本委員
議 事	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 上下水道事業管理者あいさつ 3 委嘱状交付、各委員自己紹介 4 協議事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 会長・副会長の選出について (2) 諮問について (3) 水道・工業用水道・下水道事業の経営戦略について (4) 水道料金の改定及び減免について (5) 水道事業 100 周年記念事業について (6) その他 5 閉会
資 料	<p>(次第書) 第 18 回高砂市上下水道事業審議会 会議次第 高砂市上下水道事業審議会委員名簿</p> <p>(資料 1) 水道・工業用水道・下水道事業の経営戦略について</p> <p>(資料 2) 水道料金の改定及び減免について</p> <p>(資料 3) 水道事業 100 周年記念事業について</p>

議事の経過	
発言者	発言の要旨
事務局	<p>1 開会</p> <p><本日の資料の確認></p> <p><本日の進行について説明></p> <p><議事経過及び写真撮影の許可、市のホームページへの掲載了承願ひ> → 承認</p> <p><事務局紹介><出席者紹介><傍聴希望者の確認> → なし</p>
管理者	<p>2 上下水道事業管理者あいさつ</p> <p>3 委嘱状交付、各委員自己紹介</p>
司会者	<p>4 協議事項</p> <p>それでは審議会を始めてまいりたいと思います。</p> <p>(1) 会長・副会長の選出について</p> <p>会長に兵庫県立大学の山口委員、副会長に明石高等専門学校の渡部委員が選出されました。</p>
会長	<p>(2) 諮問について</p> <p>それでは諮問の交付をお願いします。</p>
管理者	<p>会長へ諮問書を交付。</p>
会長	<p>(3) 水道・工業用水道・下水道事業の経営戦略について</p> <p>続きまして、協議事項(3)について事務局から説明をお願いします。</p>
上下水道部	<p><水道・工業用水道・下水道事業の経営戦略について説明></p>
会長	<p>何かご意見、ご質問はございますか。</p>
委員	<p>利益が出た場合は繰り越されるのですか。それとも内部留保になるのですか。</p>
上下水道部	<p>利益については内部留保に含まれることになります。</p>
委員	<p>令和2年度に完成しなかった工事があり、1年遅れになってきているということですか。</p>
上下水道部	<p>はい。</p>
委員	<p>繰り越された資金を管渠の老朽化対策などに回せないのですか。</p>

管理者	経営戦略を策定したときの投資計画がありますので、まずはその計画を確実に実行していく中で、急遽管渠の対応が必要になった場合は、臨機応変に対応してまいりたいと思います。
会長	下水道会計の決算において予測より利益が出なくなっている原因はどのように考えていますか。
上下水道部	一般会計繰入金の精査による減が主な原因でして、これは経営戦略の段階では予算ベース等で算出していた繰入額に対して、決算では実際に支出した金額に対して繰入を行うためです。決算では、工事について予測時に想定していなかった繰り越しが生じるため、その繰り越し工事分の減価償却費が減少すること等により、決算での繰入金が減少し、予測より利益が少なくなっています。
委員	内部留保資金の計算式はどうなっていますか。
上下水道部	計算式は前年度末の内部留保資金に当年度純利益を足して、そこから現金の収入を伴わない長期前受金を引きます。それに資金の流出を伴わない減価償却費と資産減耗費を足します。そこから資本的収支の結果を足しまして、それに当年度消費税資本的収支調整額を足して計算をしています。
会長	ほかに何かご質問等はございませんか。 今のところ上下水道ともに経営的には問題なく、経営戦略に近い形で単年度収益はあがっています。問題は水道管などの設備の更新がたくさん残っていることであり、資金をどのように使ってその部分を改善していくか、次の経営戦略の見直しの段階で、実情を特に水道管の老朽化対策などに対してサイクルを早めないといけなるとなると、そこで資金を多く投入しなければならない。また物価高などによりコストも高くなっているので、経営戦略で資金の使い方の見直しを考えないといけません。
委員	令和12年度までの長期計画があるが、これを毎年ローリングしていくことはしないのですか。また令和4年度決算について、11月時点において確定ではなく、見込みという表記にしていることについても教えてください。
上下水道部	毎年決算書等の作成に合わせて進捗状況を確認し、ローリングしています。決算見込みの件については、決算書自体は地方公営企業法に基づき5月末に数値を取りまとめて審査を受けています。ただし、12月定例会で決算認定について議決されますので、現時点においては決算見込みという表記とさせていただきます。
委員	毎年の決算の確認のときに、電気代の高騰や円安などの情勢の変化を踏まえて見

	直しを行っているのですか。
管理者	はい。毎年決算の状況を見ながら、最近でしたらコロナの影響や物価高の影響、円安の影響などを考慮して予算を組んでいます。令和3年度に10年間の経営戦略を策定した際に、投資の目標を決めてこれで経営をやっていけるかを考えたときに、これでは経営が難しいということから、先日水道料金の改定をいたしまして、令和12年度までの経営が保てる見込みとなっています。ただしこの間も様々な状況の変化もありますので、5年ごとの計画の見直しについて今回諮問させていただいた次第です。
部長	毎年決算の結果を受けて予算を作成しています。今年度においても電気代の高騰や物価資材高騰を考慮して予算を増額しています。その中で経営戦略の収支財政計画についても注視しており、我々では毎年確認しています。審議会の中では3年から5年で見直しをお願いすることと考えています。その見直しの中で経営戦略の変更が必要となり、その中で料金改定等が必要であるとすれば、スピード感をもって行っていきたいと考えています。
委員	市民の立場としては、料金を引き上げるときは丁寧に説明をしていただけるが、改定後の進捗状況などのフィードバックの説明がない。一般市民が見て料金改定後の経営が予定通りなのか、今後の施策の予定はどうか丁寧に説明してもらいたいと思います。市民としては暮らしやすい高砂市についてみんなで考えて、協力しないといけないと思いますので、市役所の方々も考えていただいて、市民がもっとわかりやすく入っていきやすい環境を作っていただきたいと思います。
部長	いつもご指摘いただく課題で我々のPR不足は否めません。これからも引き続き例えば工事がある場合は住民説明会を開催して、道路の通行止めの必要性などの説明をさせていただいたり、今年度は水道事業100周年を迎えますので、イベントの一環で夏には浄水場の見学会を行いました。これが100周年だからで終わるのではなく、来年度以降も続けていけるよう考えています。そういう場を多く設けてその中で経営の状況や工事などの実績を分かりやすくお伝えできればと考えています。
会長	(4) 水道料金の改定及び減免について 続きまして、協議事項(4)について事務局から説明をお願いします。
上下水道部	<水道料金の改定及び減免について説明>
会長	何かご意見、ご質問はございますか。
委員	なし

会 長	(5) 水道事業 100 周年記念事業について 続きまして、協議事項 (5) について事務局から説明をお願いします。
上下水道部	<水道事業100周年記念事業について説明>
会 長	何かご意見、ご質問はございますか。
委 員	記念式典の予定時刻を教えてください。
上下水道部	記念式典の大ホール会場が 10時から12時の予定で、中ホールのサブ会場で催し物等を行うのが10時から15時の予定です。
委 員	絵画、書道の応募件数、水源地施設見学会の参加者は想定していたとおりだったのですか。また企業版ふるさと納税等の900万円の予算の見通しはついたのでですか。
上下水道部	絵画、書道については予想よりも多かったです。水源地の見学会は40人の想定に対して、平日の木曜日は少なかったです。祝日の金曜日は想定より多かったです。 企業版ふるさと納税と少額指定寄付をあわせると、およそ予定している予算額に近い金額が集まっています。
委 員	少額寄付は個人でもできるのですか。
上下水道部	今のところ企業のみで考えています。
会 長	それでは、(6) その他 について事務局から説明をお願いいたします。
上下水道部	<今後の予定、事務連絡>
会 長	これで本日の協議は全て終了しました。
	4 閉 会